

平成 28 年度（28 年 4 月～29 年 3 月）

《輸送の安全性向上のための基本方針》

当社は、輸送の安全性向上を最重要課題とし、運輸関連法令を遵守した上で安全マネジメントシステムを構築・運用し、全社員で事故削減に努めていきます。

＝ 方 策 ＝

- 1 当社の最重要課題は、「輸送の安全」であることを認識します。
- 2 「輸送の安全」を達成するために、「輸送安全目標」を設定します。
- 3 「輸送安全目標」を達成するために必要な「輸送安全計画」を作成します。
- 4 「輸送の安全性向上のための基本方針」を実現させるための「輸送安全目標」や「輸送安全計画」を運用する「しくみ」★1を「安全マネジメントシステム（P-D-C-A）」として、構築し運用します。
- 5 「安全マネジメントシステム」は、全社員が一丸となり運用し、安全性の向上を目指します。
- 6 「安全マネジメントシステム」の運用結果は、毎年向上できるよう努力します。
- 7 当社は、運輸関連法令の遵守を確実にします。
- 8 「安全マネジメントシステム」の運用結果★2、改訂内容を当社 HPにて公開します。

★1：「しくみ」として、「人材育成」「設備の提供」「費用の効果的な投資」を含む

★2：運用結果には、当方針目標及びその達成度、事故に関する統計を含む

2016 年 4 月

東海共栄サポート株式会社 本社営業所

代表取締役 渡辺 敦